

太陽活動がなぜ気象に影響するかの解明であるが、複雑なフィールドバック機構を取り込んだ非線形力学系を理論と統計解析の両面から解かねばなるまい。紫外線のオゾン層への影響、太陽風の磁気圏への影響、これらの上層大気と対流圏との相互作用、大気海洋の相互作用、極地と赤道帯と

の相互作用である。根本の主張を演繹するならば、地球環境は気象と独立ではなく、気象学は地球環境問題を取り込んで進歩すべきであり、両者が相互作用してのみ理想的な発展が可能になると云うことになる。地球環境問題は地球の天体物理学なのである。

海野和三郎

月報だより

人事公募の標準書式について

「天文月報」での人事公募記事を読み易く整理するために、以下のように標準書式を決めてみました。なるべく、この項にしたがってご投稿下さいますようにお願いいたします。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員（ポスト・人数など）
2. (1)所属部門・所属講座、(2)勤務地
3. 専務分野
4. 職務内容・担当科目
5. (1)着任時期、(2)任期
6. 応募資格
7. 提出書類
8. 応募締切・受付期間
9. (1)提出先、(2)問合せ先
10. 応募上の注意
11. その他（待遇など）

国立天文台光学赤外線天文学研究系教官

1. 助教授または助手 1名
2. (1)国立天文台光学赤外線天文学研究系
(2)当面は、東京都三鷹市
3. 光学赤外線天文学
4. 国立天文台における光学赤外線天文学の研究を推進し、「すばる」望遠鏡計画に積極的に参画する。
5. 決定後なるべく早い時期

6. 大学院修士課程修了、またはそれと同等以上の方。
7. (1)略歴書
(2)研究歴
(3)研究論文リスト及び主要論文別刷
(4)研究計画
(5)本人について意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先
(6)希望職種
8. 1993 年 2 月 5 日（金）必着
9. (1)〒 181 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台台長 古在由秀
(2)国立天文台光学赤外線天文学研究系
西村史朗 TEL : 0422-34-3709
FAX : 0422-34-3608
10. 封筒の表に「光学赤外応募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送り下さい。
11. 選考は国立天文台運営協議員会において行います。なお外国籍の方の場合、法令に基づいて任期を定めることができます。

国立天文台理論天文学分野教官公募

1. 助教授 1名
2. (1)理論天文学研究系理論宇宙物理部門
(2)三鷹
3. 4. 天文学についての深い見識を持ち、広い視野に立って理論研究を推進し、大学院教育での人材育成や共同研究の組織化にも積極的な研究者を希望する。
5. (1)決定後なるべく早い時期

- (2)外国籍の方の場合は、任期について別途協議することがある。
6. 大学院博士課程修了、又はそれと同等以上
7. ①略歴書 ②研究歴 ③論文リスト及び主要論文別刷 ④自薦の場合、研究計画、及び本人について意見を述べられる人2名の氏名と連絡先 ⑤他薦の場合、推薦書(研究計画を含む)
8. 1993年3月31日(水)必着
9. (1)〒181 三鷹市大沢2-21-1
国立天文台台長 古在由秀
(2) 国立天文台 理論天文学研究系
観山正見
TEL 0422-34-3738
10. 封筒の表に「理論宇宙物理部門助教授応募書類在中」と朱記し、簡易書留でお送り下さい。選考は国立天文台運営協議員会において行います。

東京大学理学部天文学教育研究センター 木曾観測所研究員公募

1. 研究員1名
2. (2)木曾観測所
3. 観測天文学の研究
5. (1)1993年4月以降でなるべく早い時期
(2)原則として2年(3年まで延長を認めることがある)
6. 大学院修士課程修了またはそれと同等以上
7. 履歴書、研究計画、論文リスト
8. 1993年1月31日必着
9. 〒397-01 長野県木曾郡三岳村10762-30
東京大学理学部天文学教育研究センター
木曾観測所 祖父江義明
TEL 0264-52-3360
FAX 0264-52-3361
11. 給与は教務補佐員に準ずる。

第37回山田コンファレンス「宇宙の進化とその観測的探求(Evolution of the Universe and its Observational Quest)」開催のお知らせ

以下の予定で表記国際会議を開催いたします。
ふるってご参加下さい。

主催 山田科学振興財団

日時 1993年6月8日(火)~6月12日(土)

場所 早稲田大学国際会議場

(〒169 東京都新宿区西早稲田1-20-14)
内容 ○初期宇宙 ○宇宙背景放射 ○宇宙論パラメータ ○大規模構造 ○銀河の形成と進化

参加者数 300名程度

参加費 20,000円を予定しています。学割も考慮中。

連絡先 〒113 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学理学部物理学教室

山田コンファレンス事務局 杉山直
電話 03-3812-2111 内線4191

Fax 03-5689-0465

e-mail: yamaconf@tkyvax.phys.s.u-tokyo.ac.jp

第24回国際電波科学連合(URSI)総会

期日 1993年8月25日(水)~9月2日(木)

会場 国立京都国際会館

(〒606 京都市左京区宝池)

論文アブストラクトの〆切

1993年1月15日

(詳細はアナウンスメントをご覧下さい)

主催 日本学術会議、電子情報通信学会

後援 文部省*,郵政省,科学技術庁,地球電磁気・
地球惑星圏学会,テレビジョン学会,電気
学会,日本天文学会,日本リモートセンシング
学会,電気電子情報学術振興財団

*：予定

問合せ先（アナウンスメント請求先）

丸橋克英 URSI 京都総会広報委員長

〒184 東京都小金井市貫井北町4-2-1

政省通信総合研究所

TEL (0423) 27-7529

FAX (0423) 27-6677

「星間物質とその進化」大研究会

第2年度を迎えた文部省科研費重点領域研究
「星間物質とその進化」の大研究会を下記のように
行います。主なトピックとして、

- 観測・実験・計算の連携による星間分子雲の
化学組成およびその進化

●星間塵の組成

- 銀河スケールで見た星間物質の諸相と星形成
- 観測技術開発の進捗

などを考えております。昨年同様、研究組織に
含まれているかどうかにかかわらず、たくさんの
皆様の参加と研究発表をお願いいたします。

日程および場所

1993年1月26日(火)-27日(水)

両日とも9:30-17:00

東京大学総合図書館 2F会議室

お問い合わせ

プログラム、参加希望などについてはFAX等
で下記事務局あてお問い合わせください。

東京大学理学部天文学教育研究センター

長谷川哲夫

FAX 0422-34-3749

電話 0422-34-3737

第1回 “フラー・レンスの科学と技術に関する学際コロキウム”

期日 1993年6月27日-7月1日

場所 米国サンタバーバラにて

問い合わせ先：

Gill Spear, Pergamon Seminars,
c/o Elsevier Advanced Technology,
Mayfield House, 256 Banbury Road,
Oxford OX2 7DH,

U.K.

Tel: +44 865 512242

Fax: +44 865 310981



M51

「遙かなる宇宙へ」より (日本天文学会©)